全学教育科目「社会学」

課題リスト

田中重人 (東北大学文学部教授)

1,2 年生対象：2025 年度 2 学期 ＜火 2 ＞ A202 教室 Google Classroom クラスコード **wntrozb**

1　課題についての説明

以下の課題について、それぞれの期日までに完成させて Google Classroom に提出すること。提出するファイルは、text, Google Document, Word, PDF のどれでもよい。

- 期日は、原則として金曜正午に設定している。
- 課題に関する質問は随時受け付ける。授業時の質問、Google Classroom ストリームへの投稿、電子メール のいずれの手段でもよい。
- 毎週の講義時間 (火曜 2 講時) に、課題について説明する。
- 提出された課題の内容によっては、再提出を指示することがある。(特に指示がない場合も、書き直したものを再提出してよい。)
- 課題は 1 回につき 4 点。最初に提出された内容でいったん点数をつけるが、再提出された場合には加点することがありうる。
- 何を調べてもよいし誰と相談してもよい (AI の利用をふくむ) が、それらの情報源について解答の中で説明すること。

2　課題

■課題 1: 社会集団と文化 (締切 10/10 正午)

教科書 26 ページの次の部分において、「文化」はどういうものとして定義されているかを説明せよ。

> 文化とは、特定集団が世代を超えて創出・共有・改善・継承する知，価値，信念，行動様式であり，また物質的・精神的にみずからの生きる条件を豊かにするものである。
>
> ——本田量久「第 2 章 文化と社会」小池靖・貞包英之 (編)『社会学の基礎』有斐閣 (2024 年)〔原文の強調を削除〕

「集団」「世代」「価値」などの専門用語がそれぞれ何を指しているか、また文の後半部分 (また物質的・精神的に……) がなぜ必要なのかをよく考えること。

■課題 2: フィクションと現代社会 (締切：10/17 正午)

歴史的事件や実在の人物が登場するフィクション作品をひとつとりあげ、その内容が現実の歴史あるいは人物のイメージにどのような影響をあたえているかを考察せよ。

■課題 3: 学術書の構造 (締切: 10/24 正午)

教科書の本文は 1 ページから 272 ページまでであるが、その前にも後にもページが続いている。これらのページはどのような部分からなるか、またそれぞれどのような機能を持っているか解説せよ。(カバー、表紙、裏表紙は対象にしなくてよい。)

■課題 4: 国家 (締切: 10/31 正午)

〔教科書 第 12 章 から出題予定〕

■課題 5: 権力と支配 (締切: 11/7 正午)

〔教科書 第 12 章 から出題予定〕

■課題 6: イデオロギー (締切: 11/28 正午)

〔教科書 第 2 章 から出題予定〕

■課題 7: メディア (締切: 12/5 正午)

〔教科書 第 14 章 から出題予定〕

■課題 8: 規範と社会統制 (締切: 12/12 正午)

〔教科書 第 5 章 から出題予定〕

■課題 9: 社会構築主義 (締切: 12/19 正午)

〔教科書 第 5 章 から出題予定〕

■課題 10: 消費社会 (締切: 1/2 正午)

〔教科書 第 11 章 から出題予定〕